

平成24年度 あさひこ幼稚園 ゴールデンウィークの谷間を埋める園長プレゼント  
ドキュメンタリー映画 「シェーナウの想い」 上映会  
ご案内  
2012・4・20

**映画「シェーナウの想い」とは?**

ドイツの南西部に、シェーナウという人口2500人の美しい街があります。

切尔ノブイリ原発事故が起こり、この街を放射能が襲った時、大人たちは考えました。

「子どもたちを放射能の影響から守るにはどうしたらよいか?」

そして、「そもそも、この放射能を撒き散らす原子力発電って何?」

やっぱり、「次世代の子どもたちには、こんな危険なものは残せない」

というわけで、ついに原子力発電に頼らない電力会社を、住民みずからの手で作ってしまいました。一口にそうはいうものの、この間には、大変な苦労がありました。でも知恵を出し合い、励ましあい、皆で繋がることで、彼らは、事を成し遂げたのです。

**子どもたちに手渡したい未来**

福島の原発事故は、まだ収束していません。事故由来の放射能から、子どもたちをどう守つたらよいか試行錯誤の毎日を繰り返す私たちに、「大飯原発再稼動へ」のニュースは、衝撃でした。

電気は足りているのに、原子力はクリーンでも安全でもないのに多くの人が「脱原発」を願っているのに、なぜ、私たちの社会構造は、まだこんな危険な原子力に頼ろうとするのか?今、ひとりひとりが、真剣に考えるときだと思います。

なんのために?

もちろん「子どもたちに美しい未来を手渡すために」

**給食の干しシイタケ 1400Bq/kg**

先日、岡崎市の私立幼稚園の給食食材から 1400Bq/kg の干ししいたけを、園・保護者・業者・市民測定所の連係プレーで見つけることができました。これは福島は遠いところではなく、五感で感じ取ることの出来ない放射能とともに、私たちも子どもの命を最優先に生きていく時代になったということです。

**ひろがる愛**

あさひこ幼稚園他 20 園を超える幼児給食業者、トキワ食品は私たち幼稚園や、保護者の思いを受けとめ、全国で始めて民間給食業者として放射線測定器の導入を決定してくれました。この動きは必ず他の業者にも、市町村の給食にもひろがっていくと感じています。

放射線測定がひろがるということは、子どもの命に愛がひろがるということと同義語なのです。

**パパもママもジイジもバアバもどうぞ**

「皆で繋がって、あきらめなければ私たちは何でもできる!」

そんな勇気と希望を、「シェーナウの想い」は思い出させてくれます。

今こそ、まさにお薦めの映画です。

映像も音楽も美しく、見終わった後に、ほんのりしあわせになります。

パパもママもジイジもバアバはもちろん、ご近所、他園のママ友などもお誘いいただいて、

お気軽にご参加いただけますようご案内いたします。

内 容

ドキュメンタリー映画 「シェーナウの想い」

(上映時間 50 分・日本語字幕)

上映会終了後、だれかれなく、おはなしを聞いたり、話したり、想いの分かち合いの輪がひろがることと楽しみにしています。

日時・会場・申し込み

平成24年5月1日(火) 10時から12時ころ

あさひこ幼稚園 お遊戯室(5分前には着席)

下記申込書にて、担任までお申し込みください。締め切りは4月27日です。

- \* この会は園児のみならず子育てをしている全ての保護者の方々が対象です。ぜひご近所、知り合いの方もお誘いください。
- \* 駐車場は、第2駐車場、龍溪院駐車場を利用していただきます。なお第1駐車場は妊娠中の方、未就園児同伴の方、お体のご不自由な方などの優先になります。



(シェーナウ電力会社の皆さん)

..... キ リ ト リ .....

平成24年度 あさひこ幼稚園 ゴールデンウィークの谷間を埋める園長プレゼンツ

ドキュメンタリー映画 「シェーナウの想い」 上映会  
申し込み用紙

クラス名	参加者名

締め切りは4月27日